

宮崎市郡医師会病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。いつでも本研究への参加を拒否することが可能です。

研究課題名 (研究番号)	胃がん検診プロセス指標の検討～第2報～ (2023-19)
当院の研究責任者 (所属)	尾上耕治 宮崎市郡医師会病院健診センター
他の研究機関および 各施設の研究責任者	ゆち胃腸科内科クリニック 湯池宏明
本研究の目的	宮崎市郡医師会は対策型胃がん検診として、X線、内視鏡およびABC検診を実施している。各検診の受診者数、要精検率、精検受診率、胃がん発見率、早期癌比率および陽性反応的中率のプロセス指標を検討し報告しました(2023.7.29)。さらに期間を延長し追加検討を行います。
調査データ 該当期間	2013年4月より2023年3月までの宮崎市郡医師会胃がん個別検診のX線、内視鏡およびABC検診を受診された方の診療情報(検診種類、要精検の有無、精検受診の有無、発見胃癌の有無、早期癌の有無および陽性反応的中度)
研究の方法 (使用する試料等)	上記期間に記録された診療情報〔検診種類、要精検の有無、精検受診の有無、発見胃癌の有無、早期癌の有無および陽性反応的中度〕を研究に使用させていただきます。使用に際しては、文部科学省・厚生労働省が定めた倫理指針に則して個人情報データを厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定できない形で行います。
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	研究データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。特定の個人を識別できないよう個人情報を数字や記号等に置き換えた情報とし、該当する患者さんが診療を受けた当施設の責任者(所長 尾上耕治)が保管・管理します。
個人情報の取り扱い	学会等や誌上での報告を行い、個人名や個人情報が公表されることはありません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に要する経費はありません。また、本研究参加の皆様は、新たな費用の負担を求められることもありません。なお、利益相反の状況は、日本消化器がん検診学会に報告しその指示を受けて適切に管理されています。また、宮崎市郡医師会病院倫理委員会にても審査を受け適切に管理されています。本研究に関する研究全体及び研究者個人として、利益相反の状態はありません。
お問い合わせ先	宮崎市郡医師会病院健診センター 所長 尾上耕治 (電話 0985-77-9108) (月～金 15:00～16:30)
備考	特になし